## <2章についての質問・意見>

## 審議会中に出された質問・意見への回答

番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策:2-4	最近 e スポーツが出てきて、まもなく鹿児島で e スポーツの
	e スポーツ	国体も開催されるようだ。ボーダーレスな時代の中で、eスポ
		ーツがどこに分類されるのか、市としての考えを教えて欲しい。
	担当課:	質問・意見への回答
	スポーツ課	e スポーツは、世界ではスポーツ競技として捉えられ、国際
		大会での正式なメダル競技となる動きも広がっています。また、
		国内でも昨年の茨城国体で文化プログラムの一環として「全国
		都道府県対抗 e スポーツ選手権」が実施されるなど、国内でも
		徐々に認知度が高まってきていると認識しています。
1		しかしながら、本市での認知度はまだまだ低いものと感じて
		おり、eスポーツをスポーツ競技として振興を図るためには、
		e スポーツに取り組む意義と効果について理解を深める必要が
		あると考えています。
		一方、経済産業省が e スポーツによる経済効果や社会的意義
		について研究を行っているほか、クールジャパン戦略における
		取組の一つに e スポーツが位置付けられており、本市としても
		スポーツツーリズム地域振興等の一つの手段として研究をして
		いく必要があるものと考えています。
		こうしたことから、今回の総合計画の施策として直接表記は
	=± \1, 66 =c	行わないものの、今後検討していきたいと考えています。
番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策: 2-1	子どもが、中学校の統合を経験し、新しい学校、新しい環境
	学校統廃合のサポー	になるというのは、親も大変不安だったが、子どもにとっては
	トについて	大きなストレスになると感じた。現在、学校にはカウンセラー
		がいるが、これから統合が進む中で、しっかりと精神面をフォー
	+p 사용	ローする環境を整えてもらいたい。
	担当課: 学校教育課	質問・意見への回答
2	子仪仪目标	学校を統合する際には、児童生徒・保護者・地域住民に対し
		て丁寧な説明を行い、合意形成を図りながら進めていく必要がしたいなかが、ストラスないないなり、
		ありますが、それでもなお、統合した後においては、児童生徒・
		保護者の不安やストレスは大きいものと思われます。これらを
		緩和させるために、専門的な知識と経験を持ったスクールカウ
		ンセラーや、スクールソーシャルワーカー等による支援を行う
		ことで、精神面でのフォローを充実させてまいります。

番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策:2-1-3	2-1-3 連携を活かした教育の充実 ○3つ目において、「図
	新聞活用について	書館や博物館との連携を重視した学校教育を推進し、自ら調べ、
		考察し、人に伝える等、学ぶ力の育成を目指します。」との記載
		があるが、新聞の活用についても検討することが必要でないか。
	担当課:	質問・意見への回答
	学校教育課	これまでも市内全ての中学校で、新聞を活用する教育に取り
		組んでおります。今後も他の情報源とは異なる新聞ならではの
3		利点を活かすことにより、多面的・多角的に考えることができ
		る児童生徒の育成に取り組んでまいります。
		具体的には、2-1-1 自ら学び考え行動できる力を育む学校教
		育の充実の中で、包括的に新聞の活用について取り組んでまい
		ります。
番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策:2-1	習熟度別のクラス編成も重要だが、何より一番下のレベルの
	学校教育について	子ども達をそのままにしておかないことが重要だ。例えば、小
		学校の算数でつまずいてしまえば、社会に出てその子どもは随
		分と苦労することになってしまう。中学校で、小学校の算数を
		やり直しても構わないので、一番下のレベルの子ども達を引き
		上げることを考えて欲しい。
	担当課:	質問・意見への回答
4	学校教育課 	本市では、生徒全員に身に付けるべき学力をしっかり身に付
		けさせることは重要だと考え、児童生徒一人ひとりに応じた支
		援を行っていますが、一部の児童生徒で、学力が一定レベルに
		達しない場合もあり、重要な課題だと認識しています。今後、
		児童生徒全員に一定の学力を身に付けさせることができるよ
		う、学校とも連携し、様々な方法を検討してまいります。
		また、学力下位層の児童生徒を支援していくと同時に、学力
		上位層の児童生徒の割合を増やせるよう、全体的な学力の底上
		げも図ってまいります。
番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策:2-1	学園都市米沢を特色付けるためにも、教員が働きやすい、教
	教員の働きやすい環	育しやすい環境づくりという視点があってもいいのではない
	境づくり	<b>か。</b>
	担当課:	質問・意見への回答

5	学校教育課	教員にとって働きやすい、教育しやすい環境を整備すること
		は重要だと考えております。そういった環境整備の一環として、
		後期基本計画では、校務支援や学習指導におけるICT環境の
		整備を進めていきます。様々なICTを活用することにより、
		教員の働き方の改善、円滑な学級経営、児童生徒の学力の向上
		等につながるものと考えます。
		ご意見を踏まえ、施策 2-1-2 学びを支える教育環境の充実
		○4つ目において、以下のように下線部分を追加します。
		○教員が働きやすい環境の中で、子どもたちの豊かな学びを支
		えるため、学校における <u>校務や学習での</u> ICT環境の整備 <u>と活</u>
		<u>用</u> 、学校図書館等の充実を推進します。
番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策:2-5	学生の中には、米沢で働きたくても働く場所が無いという声
	学生と地元企業のマ	もよく聞く。地元企業の情報や、地元での働き方がイメージで
	ッチング	きるように、ライフスタイルの紹介等を行うことも必要ではな
		いか。
	担当課:	質問・意見への回答
	総合政策課・	本市では、学生と地元企業のマッチングのため、セミナー、
	商工課 	ガイダンス、イベントを実施したり、学生向け地域情報誌にお
		いて、ライフスタイルも含め、就職した卒業生のインタビュー
6		を通じ地元企業情報を提供したりしています。
		ご意見を踏まえ、施策 2-5-1 学生が生活しやすいまちづく
		りの推進 ○2つ目において、以下のように下線部分を追加し
		ます。
		○学生に対する <u>地元企業情報を含めた</u> 地域情報の発信を充実
		させます。
		また、1章 施策1-4安定した雇用と働きやすい環境づくり
		の推進 1-4-1 ○4つ目に記載のとおり、企業や教育機関と連   # * * * * * * * * * * * * * * * * * *
亚口	= + v & = c	携を強化し、新規学卒者の地元就職促進に努めてまいります。
番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策:2-1	施策 2-1 目指す目標値が、子どもの主観に基づいた目標値で 客観性に欠けるのでないか。また、自己肯定感・キャリア感、
i	9_1   日世十日毎店に	
	2-1 目指す目標値に	
	2-1   目指す目標値に   ついて 	思いやりに加えて、読書に関する目標値だけというのは足りな
7		思いやりに加えて、読書に関する目標値だけというのは足りないのでないか。例えば、スポーツに関する数値もあっていいの
7		思いやりに加えて、読書に関する目標値だけというのは足りな

	学校教育課	当指標項目は、全国学力・学習状況調査から抽出したものと
		なっています。主観に基づいた指標ではあるものの、これまで
		の調査結果を分析してみると、当指標項目と学力との間には相
		関性が見られ、非常に重要な指標であると考えていることから、
		今回新たな目標値(成果指標)として追加させていただきまし
		た。また、スポーツに関する指標は、当調査に項目が無く、他
		に成果指標として適当なものがないため掲載できておりません
		が、スポーツを通じて健康の保持増進や体力向上に努めること
		は重要だと考えています。スポーツ活動にも力を入れ、学力だ
		けでなく、知徳体のバランスの取れた児童生徒育成を目指して
		まいります。
番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策:2-1	2-1 市民・地域・事業者等に期待する役割に、(児童・生徒)
	思いやりの心につい	いのちの大切さを理解し、優しさや思いやりを持って人と接し
	て	ましょう。)との記載があるが、子供だけでなく、大人になって
		も思いやりの心を持ってもらうことが重要でないか。
8	担当課:	質問・意見への回答
	学校教育課	ご意見を踏まえ、2-1 市民・地域・事業者等に期待する役割
		「いのちの大切さを理解し、優しさや思いやりを持って人と接
		しましょう」を、児童・生徒だけの役割ではなく、児童・生徒・
		市民・地域での役割に変更いたします。
番号	該当箇所	質問・意見内容
	施策:2-4	スポーツ協会とスポーツ課がうまく連携できてない。役割分
	スポーツ協会の体	
	制強化について	業務内容と、市の補助事業における連携についてもう一度見直
9		さなければならない。
	担当課:	質問・意見への回答
	スポーツ課	(一財)米沢市スポーツ協会(以下「協会」)と教育委員会では、
		それぞれの役割分担を定めて事業を行っていますが、マンパワ
		一が必要な場合には相互に補完をしながら各種事業を実施して
		います。このため、一部、役割分担が明確でないと感じられる
		部分があるのではないかと思われます。
		補助事業の在り方については、教育委員会として検討を行っ
		ていきますが、協会の在り方については、まずは協会内部で検
		討を頂き、その内容を基に協会と教育委員会で協議するなど、
		より一層相互連携が図られるような体制づくりに努めてまいり
		たいと考えています。